

建設業のイメージを アップデートする

～ Vol.2 建設現場事務所編 ～

建設現場事務所のアップデートに向けて

人手不足、働き方改革を反映して建設現場事務所も快適化の流れが進んでいます

今、お使いの現場の事務所は作業員にとって快適ですか？夏は猛暑、冬は酷寒の中で仕事をした作業員が昼食や休憩を取る現場事務所も暑い、寒い、汚いでは、労働意欲が高まりません。間接的に作業の安全に関わる可能性すらあります。ぜひ今回の事例を参考に現場事務所の快適性を高め、作業員の休憩の質を上げ、人手確保や現場の安全確保、作業効率のアップに繋がるような「現場事務所アップデート」を試みてください。

① デザイン性と快適性能でアップデート

近年デザイン性とカラーバリエーションが豊富なユニットハウスが増えて来ています。外壁の色やルーバーパネルを加えるだけで高級感のある外観となるだけでなく、屋根・壁・床すべての面に断熱材を挿入し1年を通じて快適に利用できる空間を保ちます。また、耐震性能もこれまで以上に優れ、対燃焼素材を採用することで万一の火災にも安心です。内装は明るく爽やかな印象のオフホワイト色を基調とすることで室内の明るさをアップ。LED照明と合わせて省電力でランニングコストが削減可能になります。



【参考事例：木造仮設現場事務所 SHIMZ CYCLE UNIT】

従来の仮設事務所の無機質な空間を木造化することで、木材の香りや温もりなどを五感で感じることができ、ストレス緩和などの効果の向上と建設業が抱える環境問題（CO2 排出量）を改善することを目指した。「木」の持つ効用（サステナブル性・軽量性・環境性・快適性など）を最大限活かした、これからの環境社会に適した現場事務所が実現した。

■デザインのポイント

- 1.サステナブル性/組立・解体・移動・転用を容易にする木造ユニットの開発
- 2.環境性/木造によるCO2 排出量の抑制、CO2 固定化による環境改善
- 3.快適性/木の特性である高い断熱・調湿性能により温熱環境とWELLの向上



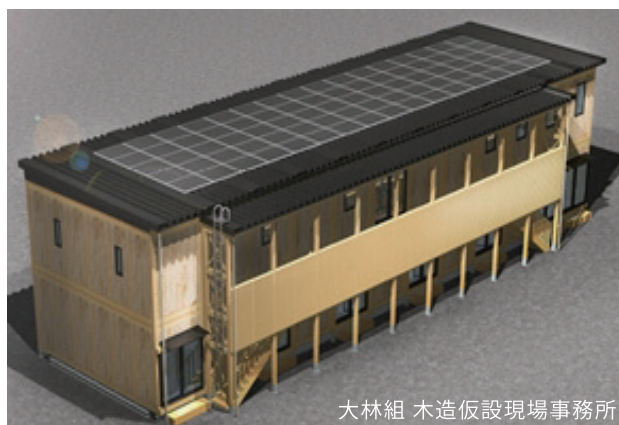
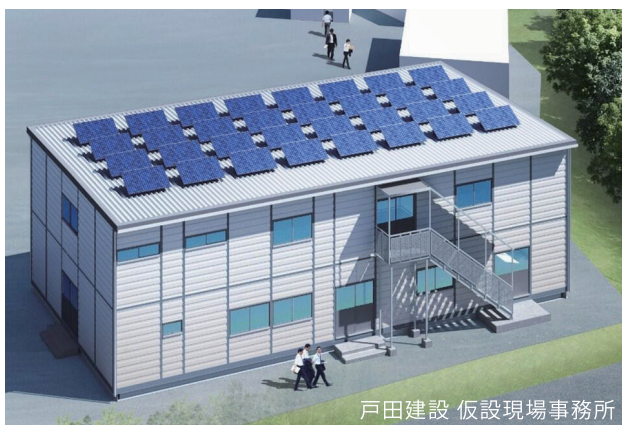
【参考事例：牽引式トレーラーハウス・モバイルハウス】

高速道路の工事や広大な建設現場では、工事事務所と現地を往復することが大変な負担となります。移動の効率化と生産性向上・執務環境の改善を目指し、移動式工事事務所や作業員の休憩所（熱中症対策室）として牽引式トレーラーハウス・モバイルハウスが注目されています。



② 現場事務所の脱炭素化でアップデート

戸田建設では2022年に仮設現場事務所において、大林組では2023年に木造の仮設現場事務所として日本初となる快適な室内環境を実現しながら、高断熱化や設備の高効率化による省エネ、太陽光パネルによる再エネにより、建物で消費する年間の一次エネルギーの収支をゼロにすることを目指した建物の最高ランクのである『ZEB』を国内で初めて認証を取得しています。地球温暖化対策として温室効果ガスの排出抑制が求められるなか、既存の現場事務所においても快適性を踏まえた上で、太陽光パネルやAll-in-One蓄電池システムを設置するなど省エネ性・脱炭素化を進めることで、先進的な企業であるというイメージの向上を図ることができます。



③ 新たな什器とレイアウトでアップデート

事務所内の什器は、優れたデザイン性と機能性を備えた新たな製品が続々と登場しています。レイアウトもこれまでの常識にとらわれず、鉢植えのグリーンを配置するなど新たな工夫によって、快適で見た目にも優れた事務所へと生まれ変わります。



Before



After

④ プライベート空間をつくることでアップデート

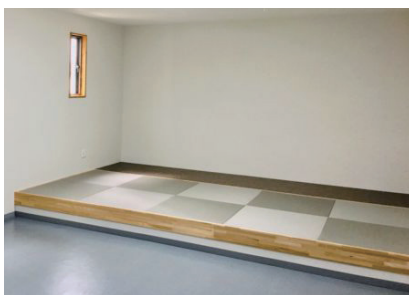
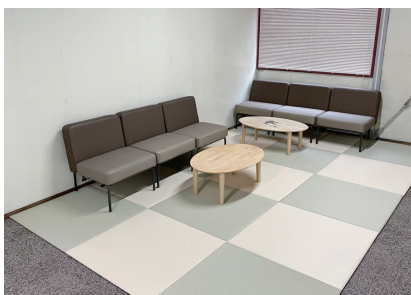
昼の休憩時間に自分の車で仮眠をとるという方が多くいます。夏は暑く冬は寒いので決して快適とはいえないものの、プライベートを保ちたいという理由での利用が多いようです。

それならば、自分の車のようにプライベートを保ちつつ、さらに快適に休めるリクライニングチェアを休憩所に用意することで、疲労回復を促し事故のない安全な作業ができるようになります。



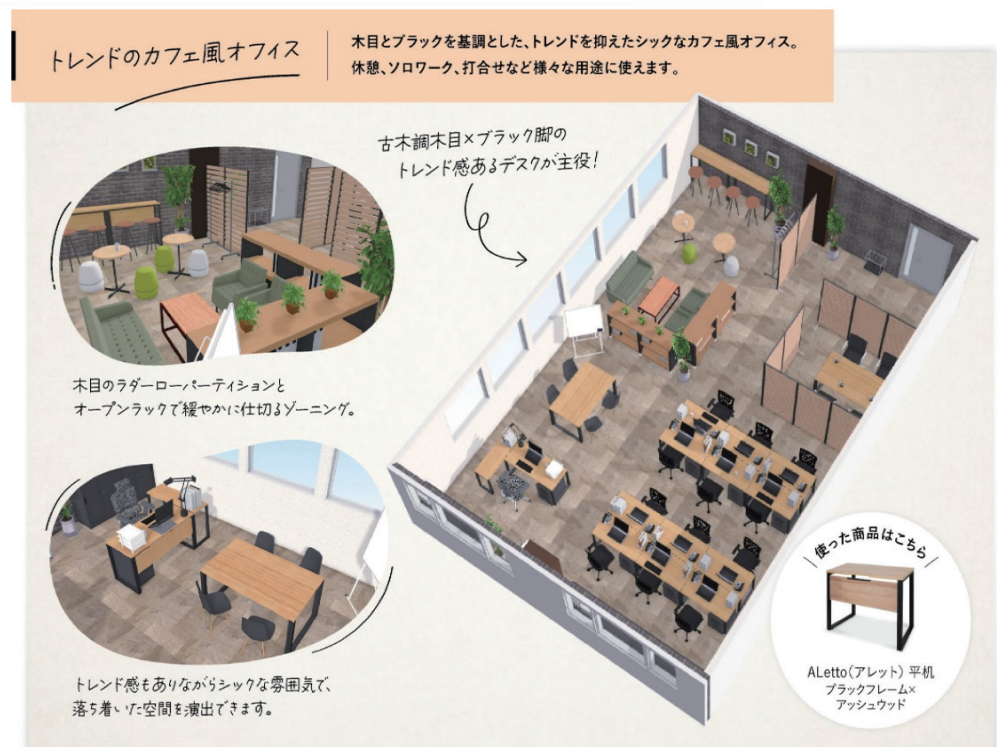
⑤ 横になれる畳スペースをプラスすることでアップデート

日本人は大抵、家に帰れば靴を脱いで生活しています。自宅に畳があるなしにかかわらず、靴を脱いで足裏に感じるほどよいクッション感、床に足を投げ出すなど好きな姿勢をとれることは緊張状態をやわらげリラックスできます。現場事務所にゆったりと横になれる畳スペースを設けることで、仕事と休憩のメリハリをつけやすく、い草独特の香りによりリフレッシュ効果が高まります。



⑥ 一般オフィスのデザインアイデアでアップデート

現場事務所という既存の概念にとらわれることなく、一般オフィスのデザインアイデアから参考になる部分を見つけ、現場事務所のレイアウトや内装を改善することで、働きやすい効率的な現場事務所に変えることができます。



⑦ ちょっとしたアイデアでアップデート

躯体や什器の入れ替えなど大掛かりな改修ではなく、ちょっとしたアイデアで現場事務所の快適性がアップします。



◎カーテンを変えてみる

無機質なカーテンから色や柄が入ったカーテンに変えるだけで、一気に休憩所の中が爽やかになります。

◎小物は浮かせて収納

机の上においてあった塩飴のカゴや、小物は棚の側面にワイヤーネットを取り付け、浮かせて収納。場所を取らないので机の上もスッキリ。広々と使えるようになります。



◎中身の確認と取りやすさ

無造作にダンボールごと置いてあるドリンク。取り出しにくく、どれだけの量が入っているかわかりません。カゴに移すことでスッキリ問題を解決。



◎土足禁止と人工芝

土足禁止にすることで事務所内に現場の泥・砂・埃を持ち込むことがなくなり、パソコンや電子機器などの設備への悪影響も低減できます。



◎4Sがやっぱり大切!

「現場が汚いとトラブルが多い」そう思いませんか? 建設現場の清掃は基本中の基本で、きれいな現場では労働災害もトラブルも少なくなる傾向があります。現場事務所も4Sの「整理」「整頓」「清掃」「清潔」がやっぱり大切です。



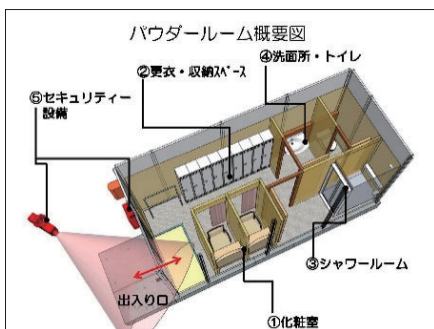
⑧ 女性目線でアップデート

ここ最近では技能者として建設会社に就職する女性や、一人親方として活躍する女性が少しずつ増えています。今後建設業界で働く女性技能者の数を増やして行くためにも、女性が働きやすい職場環境を目指し、女性目線で改善を図る事が大切です。



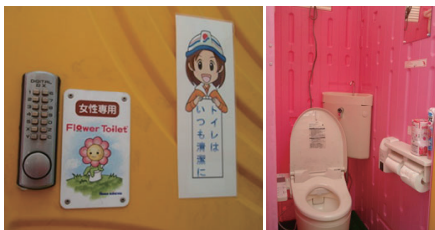
◎女性の意見を取り入れた工夫でトイレの快適性アップ

利用する女性の意見をもとに、トイレスペースに洗面台や小物入れを設置した例。女性専用の鏡付きの洗面台の設置は、現場環境整備マニュアルにも挙げている項目ですが、さらに、化粧品や小物の収納ができる小物入れを設置することで、便利さや快適さを向上できます。



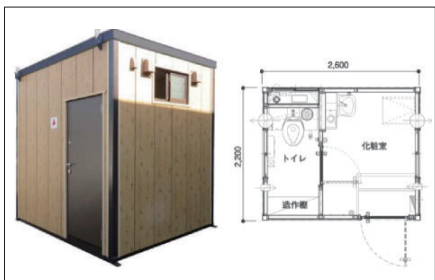
◎欲しい機能をコンパクトにまとめた女性専用スペース

仮設事務所設置時に参考にしたい、女性の欲しい機能がギュッと詰め込まれた女性専用スペースの例。トイレ、更衣室、シャワールームにパウダールームまで、コンパクトに収められています。高い機能性だけでなく、防犯カメラ、カードキーといったセキュリティ面も充実し、安心して快適に利用できる造りとなっています。



◎さりげない工夫を盛り込んだ女性用トイレの設置

この現場では、ロックキーやウォシュレットを完備した女性用トイレを設置。安心、そして快適に使用できるトイレとなっています。また、床には防音マットを敷設し、トイレ使用時の足音にも配慮しています。



◎後付け設置可能な女性用トイレ

既設の現場事務所に女性専用トイレを設置するスペースはないけど、より快適で働きやすい環境を作るにはどうすれば…？ そんな問題を解決するのが後付け設置可能なトイレ。広めの化粧室でホッと一息つくこともできます！数も増やすことができるので臨機応変に対応が可能です。



◎限られたスペースを有効活用

女性が常時いない現場でも発注者の女性の来訪等で女性用更衣室が必要になることがあります。スペースや頻度の問題から大規模な改修は難しいものです。そのような問題を、既存のスペースを有効活用することにより解決したのがこの現場。ふた付きごみ箱や、更衣室として使用するためのフィッティングボードを設置し、対応できるものとなっています。



◎トイレ利用時の気になる目線に配慮

女性用トイレの目隠しの例です。現場にトイレを設置する際、人目につく場所を避けることや動線についての配慮が必要ですが、それができない場合には目隠しの設置が有効です。この例では、女性用トイレに目隠しを設置することで他者の目を気にせずに使用でき、利用しやすさやストレスの軽減につながっています。



◎簡単にできる女性用トイレの施錠管理

女性用トイレの鍵をダイヤル錠に変更したり、鍵の貸出をするのはちょっと手間がかかる等の問題があるものです。女性用スペースのセキュリティ向上に力を入れているこちらの現場ではトイレのカギをキーボックスに入れて管理しています。こうすれば、男性が無断で使用することはないので、安心して使用できます。



◎既存の仮設物を利用したトイレ配置の工夫

男性用トイレに、仮設を利用して目隠しをした例。現場にトイレを設置する際、人目につく場所を避けることや動線についての配慮が必要です。この現場では、トイレの設置位置を工夫し、既存の仮設物を目隠しとして用いることで、低コストかつ素早い対応で快適な現場環境を実現しています。

⑨ 仮設トイレをアップデート

工事現場でよく見かけるポリエチレン製の仮設トイレ。一般的には、狭くて不衛生なイメージがあるかもしれませんが、しかし最近では、従来よりも清潔で使いやすい仮設トイレが開発されています。ぜひ仮設トイレをアップデートすることで快適性アップとイメージアップを目指しましょう。

◎日本トイレ大賞を受賞！仮設式でも安心キレイな「おりひめトイレ」

積水ハウスとTOTO、そして仙台市が共同開発。なぜ仙台市も入っているかというと、東日本大震災の教訓を活かすため。外観は曲面を上手く活かすことで女性らしさを強調。内装も清潔感があるばかりでなく、ゆとりある空間を確保している。また、安心・安全・快適に使えるように、照明や防犯ベルも設置。ドアを開けた際に中が丸見えにならないような配慮など、細部に渡りやさしい装備が満載。



◎ハイグレードハウス型トイレ

「ウェレット」「ウェレットライト」は、積水ハウスの住宅で培ったノウハウを活かした安心・安全な躯体・機能と女性目線で設えた快適で上質な室内空間の「おりひめトイレ」をベースに日野興業が仮設トイレを運用する中で培ったノウハウによるアレンジを加え、今までになく使い心地のよい仮設トイレを目指した企画から生まれた製品。

※上段が「ウェレット」

下段が「ウェレットライト」



◎広々快適なオールインワンの仮設トイレ

通常の仮設トイレの2倍のスペースを実現したオールインワンの広々快適な仮設トイレです。女性男性を問わずお使い頂けるタイプで、オプションも充実しておりますのであらゆるニーズに対応できます。

コートフックやヘルメットホルダー、フィッティングボードを設置することで簡易の更衣室としても使用できます。



◎し尿を浄化しトイレ洗浄水に循環再利用する自己処理型のトイレ「未来くるBOX」

「未来くるBOX」は、小型の処理装置を搭載し、し尿を再利用可能な水質にまで浄化し、トイレ洗浄水にリサイクルするトイレです。通常のインフラが使えないときにも水洗トイレがいつでも使えることと、一時的に集中したトイレ利用にも対応可能である点から、工事現場の簡易トイレとして使用する他、災害時および観光地向けにも全国に導入を呼びかけられています。



◎仮設トイレ「自走式洋式水洗トイレ『トイレカー』」

トイレと車が一体となった自走式洋式水洗トイレカーは、女性はもちろんのこと、すべての現場従事者が、快適に仕事ができる環境を実現します。清潔感のあるデザインは、景観を損わず好評であり、クリーンな内装は、従来の仮設トイレのイメージをくつがえしています。

搭載しているトイレルームは3種類。大便器1個、小便器1個のノーマルタイプ、ツールームタイプは個室が二部屋に大便器ついており、男女で使用する場合は個室をそれぞれ分けられる。ワンルームタイプは大便器一つで、完全個室の広い空間になっており、室内で着替えも可能。



⑩ 喫煙スペースをアップデート

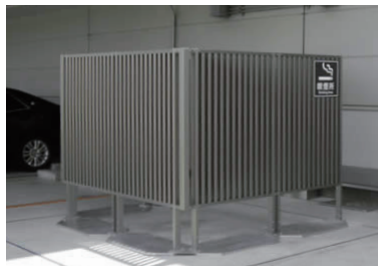
日本では、受動喫煙防止に努めなければならないことがルール化されています。屋内はもちろんですが、屋外についても望まない受動喫煙を防止しなければなりません。

工事現場は、タバコに関する苦情が多く寄せられることで知られています。苦情によって、会社の信用が低下してしまう、あるいは工事に遅れが生じる可能性もあるため、十分な対策が必要となります。苦情を受けない、苦情を減らすために有効な対策でイメージアップを図りましょう。

◎パーティションタイプ

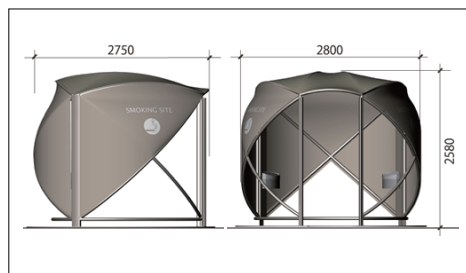
格子タイプは風通しが良く、圧迫感のない快適な空間で、少し角度がつくとパーティションの向こうが見えなくなり視線を遮断できます。ポリカーボネイトパネルタイプは、シンプルな構造でありながら隔離性が高く、何よりも安全を重視した構造です。

格子タイプ・ポリカーボネイトパネルタイプ共に、スペースに合わせて自由にレイアウトが変更しやすくとても便利です。



◎テントタイプ

屋外用簡易喫煙所としてオススメなのが、テント製です。大きな魅力と言えるのが、設置や撤去が非常に楽ということ。フレームを折り畳むことができるので、移動も楽々行えます。折り畳めるので、収納するためのスペースの少なくて済みますし、管理するのも簡単です。



◎屋根付ブースタイプ・キャビンタイプ・プレハブタイプ

ウエイト式の屋根付ブースから中小企業事業主が屋外喫煙所の設置を行った場合に受けられる「受動喫煙防止対策助成金」に対応した給換気システムを採用したキャビンタイプ・プレハブタイプなど、様々な趣向を凝らした屋外喫煙用の設備が販売・レンタルされています。使用人数・使用期間に合わせて選ぶことができます。



⑪ 仮囲いをアップデート

工事現場を安全に区分けするための「仮囲い」の多くは白色で、歩行者の目線では無機質に映ってしまいます。「仮囲い」に景観に調和したデザインを施すことで、地域住民の建設現場に対するイメージアップを図ることができます。



◎人気キャラクターを起用

子ども達の通学路に接する仮囲いにドラえもんが描かれていると、子ども達も建設業に対してポジティブなイメージを持ってくれることでしょう。



◎観光PRに繋げる

鹿児島県のある工事現場の仮囲いに、鹿児島県の偉人を紹介するビジュアルを描くことで、観光PRに繋がっています。



◎街に祭りの活気を！

コロナ禍でねぶた祭りが中止となり、暗く静まり返った街を少しでも元気にしたいという思いから、病魔退散の願いを込めた「鍾馗」のねぶた面と企業の先進性をイメージしたビジュアルを採用しました。



青森県建設協会東青支部会員

(株) 鹿 内 組	〒030-0122 青森市大字野尻字今田 97-1 Tel.017-738-2301 ※
(株) 阿 部 重 組	〒030-0802 青森市本町 1 丁目 7-5 Tel.017-776-1501 ※
(株) 盛 興 業 社	〒030-0841 青森市奥野 1 丁目 1-13 Tel.017-734-6431 ※
(株) 大 坂 組	〒030-0933 青森市大字諏訪沢字岩田 51-1 Tel.017-726-2461 ※
(株) 太田建設工業	〒039-3321 東津軽郡平内町大字小湊字前薮 33-3 Tel.017-755-2363 ※
(株) 藤 本 建 設	〒038-0042 青森市大字新城字平岡 151-348 Tel.017-788-2411 ※
志 田 内 海 (株)	〒030-0962 青森市佃 2 丁目 19-7 Tel.017-765-1122 ※
(株) 木 村 建 設	〒030-0902 青森市合浦 2 丁目 19-21 Tel.017-741-5244 ※
(株) 黄金工務店	〒030-0911 青森市造道 2 丁目 10-17 Tel.017-741-8451 ※
(株) 牧 野 組	〒030-1733 東津軽郡外ヶ浜町字三厩新町 83-3 Tel.0174-37-2024
北 斗 建 設 (株)	〒038-0003 青森市大字石江字岡部 76-1 Tel.017-781-1111 ※
相 内 建 設 (株)	〒030-1503 東津軽郡今別町大字山崎字山崎 68-1 Tel.0174-35-2027
(株) 成 文 組	〒030-0822 青森市中央 4 丁目 7-7 Tel.017-777-4038
(株) 鈴 木 建 設	〒030-1303 東津軽郡外ヶ浜町字蟹田内黒山 35-1 Tel.0174-22-3407 ※
(株) 佐 藤 組	〒039-3313 東津軽郡平内町大字沼館字沼館尻 5-7 Tel.017-755-3416
(株) 佐 藤 建 業	〒039-3505 青森市大字宮田字玉水 565 Tel.017-726-2477 ※
倉 橋 建 設 (株)	〒030-0821 青森市勝田 2 丁目 2-17 Tel.017-734-3611 ※
(株) 丸 美 佐 藤 組	〒030-0918 青森市けやき 1 丁目 2-8 Tel.017-726-2256 ※
(株) 山正小笠原建設	〒030-0922 青森市大字泉野字内野 48 Tel.017-726-3057
(株) 西 田 組	〒030-0111 青森市大字荒川字柴田 102-1 Tel.017-739-2025 ※
(株) 一 矢 産 業	〒030-1412 東津軽郡外ヶ浜町字平館野田才ノ神 17-1 Tel.0174-25-2676
丸 喜 (株) 齋 藤 組	〒030-0822 青森市中央 2 丁目 2-12 Tel.017-777-3329 ※
(株) 青 洋 建 設	〒030-0901 青森市港町 3 丁目 3-19 Tel.017-741-6531 ※
(株) 柿 谷 興 業	〒030-0943 青森市大字幸畑字谷脇 90 Tel.017-738-2408
(株) 澤 田 建 設	〒038-0053 青森市大字前田字中野 27-5 Tel.017-754-2732 ※
(株) 蝦 名 建 設	〒030-1302 東津軽郡外ヶ浜町字蟹田中師宮本 115-32 Tel.0174-22-2055 ※
(株) 細 川 産 業	〒038-0821 青森市勝田 2 丁目 23-12 Tel.017-723-1451
(株) 今 工 務 店	〒038-0001 青森市新田 2 丁目 4-8 Tel.017-781-3281
(株) 丸 恵 三 上 建 設	〒038-1332 青森市浪岡大字下十川字扇田 3-2 Tel.0172-62-2711
(株) エ フ ・ シ ー	〒030-0937 青森市本泉 1 丁目 6-18 Tel.017-752-2685
青森新道路瀝材(株)	〒030-0963 青森市中佃 3 丁目 16-1 Tel.017-726-5990
(株) 工 藤 兼 建 設	〒039-3503 青森市大字野内字菊川 247 Tel.017-726-4276
(株) 福 士 建 設	〒030-1502 東津軽郡今別町大字今別字中沢 163-1 Tel.0174-35-4063 ※
大 矢 建 設 工 業 (株)	〒030-0152 青森市大字野沢字川部 63 Tel.017-739-5224 ※

※は青年部会にも所属の企業です。(令和6年1月31日現在)



青森県建設業協会 東青支部・青年部会

〒030-0803 青森市安方二丁目9-13 建設会館2階
Tel.017-722-5127 Fax.017-775-2147